

財政金融委員会

委員一覧 (25名)

委員長	中西 健治 (自民)	藤木 眞也 (自民)	古賀 之士 (民主)
理事	長峯 誠 (自民)	藤末 健三 (自民)	大門 実紀史 (共産)
理事	羽生田 俊 (自民)	松川 るい (自民)	辰巳 孝太郎 (共産)
理事	古川 俊治 (自民)	宮沢 洋一 (自民)	藤巻 健史 (維新)
理事	三木 亨 (自民)	山本 順三 (自民)	中山 恭子 (希党)
理事	風間 直樹 (立憲)	渡辺美知太郎 (自民)	長浜 博行 (無)
	愛知 治郎 (自民)	熊野 正士 (公明)	渡辺 喜美 (無)
	西田 昌司 (自民)	杉 久武 (公明)	
	林 芳正 (自民)	大塚 耕平 (民主)	(30. 11. 20 現在)

(1) 審議概観

第197回国会において、本委員会に付託された法律案はなかった。

また、本委員会付託の請願 8 種類 97 件は、いずれも保留とした。

〔国政調査〕

11月22日、財政健全化と経済再生の両立に向けた財務大臣の所見、消費税の軽減税率の実施に向けた政府の取組、外国子会社合算税制における経済活動基準の概要、車体課税見直しの内容、森友学園問題に関して財務省において実施された処分内容の妥当性、財政健全化と消費税率引上げとの関係についての財務大臣の認識、仮想通貨への課税方式の在り方、金地金密輸に係る現状と対策、プライマリーバランス黒字化に向けた歳入改革の具体策、金融緩和政策の現状に対する日銀総裁の認識等について質疑を行った。

12月6日、日本銀行法第54条第1項の規定に基づく通貨及び金融の調節に関する報告書（平成29年6月20日提出）について、黒田日本銀行総裁から説明を聴取した後、財政及び金融に関する包括的なビジョンを日銀が示す必要性、金融機関の厳しい競争環境の背景及び収益力向上のための方策、金融緩和政策を継続している中で物価が上昇していない理由及びその弊害、中長期的な予想物価上昇率についての日銀総裁の認識、国債補完供給制度の運用の在り方、拡大した日銀のバランスシートを縮小させる方策、人口減少と高齢化が地域金融機関の経営に与える影響、日銀が資産を買い入れる際のSDGsやESG投資に対する考え方、人手不足の状況下で実質賃金が伸び悩む理由等について質疑を行った。

(2) 委員会経過

○平成30年11月20日(火) (第1回)

○理事の補欠選任を行った。

○財政及び金融等に関する調査を行うことを決

定した。

○平成30年11月22日(木) (第2回)

○政府参考人の出席を求めることを決定した。

- 参考人の出席を求めることを決定した。
- 財政健全化に関する件、消費税の軽減税率制度に関する件、外国子会社合算税制に関する件、自動車関係諸税に関する件、学校法人森友学園に関する件、仮想通貨への課税に関する件、金地金密輸対策に関する件、歳入改革に関する件、金融緩和政策の現状に関する件等について麻生財務大臣、鈴木財務副大臣、田中内閣府副大臣、政府参考人、会計検査院当局及び参考人日本銀行総裁黒田東彦君に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

大家敏志君（自民）、熊野正士君（公明）、
風間直樹君（立憲）、礪崎哲史君（民主）、
辰巳孝太郎君（共産）、大門実紀史君（共
産）、藤巻健史君（維新）、中山恭子君（希
党）、長浜博行君（無）、渡辺喜美君（無）

○平成30年12月6日（木）（第3回）

- 理事の補欠選任を行った。
- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 参考人の出席を求めることを決定した。
- 日本銀行法第54条第1項の規定に基づく通貨及び金融の調節に関する報告書に関する件について参考人日本銀行総裁黒田東彦君から説明を聴いた後、鈴木財務副大臣、政府参考人、参考人日本銀行総裁黒田東彦君、同銀行理事衛藤公洋君、同銀行理事前田栄治君及び同銀行理事吉岡伸泰君に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

藤末健三君（自民）、杉久武君（公明）、風
間直樹君（立憲）、大塚耕平君（民主）、大
門実紀史君（共産）、藤巻健史君（維新）、
中山恭子君（希党）、長浜博行君（無）、渡
辺喜美君（無）

○平成30年12月10日（月）（第4回）

- 理事の補欠選任を行った。
- 請願第1号外96件を審査した。
- 財政及び金融等に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- 閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。